

3類感染症発生情報（腸管出血性大腸菌感染症）

令和6年第38週：9月16日から9月22日まで

令和6年9月26日

感染症名		腸管出血性大腸菌感染症		
届出医療機関		新潟市保健所管内		
診断方法		菌検査による (腸管出血性大腸菌 O 血清型判定不能,VT2)	菌検査による (腸管出血性大腸菌 O157,VT2)	
届出対象		(1) 無症状病原体保有者	(2) 無症状病原体保有者	(3) 無症状病原体保有者
患者	年代	70歳代	70歳代	60歳代
	性別	男	女	女
診断年月日		令和6年9月20日	令和6年9月20日	令和6年9月20日
届出年月日		令和6年9月20日	令和6年9月20日	令和6年9月20日
経過等		令和6年 9月12日 家族(9月19日公表)が腸管出血性大腸菌(O血清型判定不能,VT2)と診断される。 9月17日 検便実施 9月20日 腸管出血性大腸菌(O血清型判定不能,VT2)を検出。保健所に発生届出。 本人はこれまで無症状。	令和6年 9月12日 家族(9月19日公表)が腸管出血性大腸菌(O血清型判定不能,VT2)と診断される。 9月17日 検便実施 9月20日 腸管出血性大腸菌(O血清型判定不能,VT2)を検出。保健所に発生届出。 本人はこれまで無症状。	令和6年 9月5日 職場検便提出 9月13日 腸管出血性大腸菌(O157,VT2)が検出される。同日医療機関受診し、再度検便。 9月20日 腸管出血性大腸菌(O157,VT2)が検出され、保健所に発生届出。 本人はこれまで無症状。
備考		<ul style="list-style-type: none"> ・現時点では感染源不明。 ・周りに腸管出血性大腸菌感染症を疑う症状のものはいない。 		

◆県内・市内の腸管出血性大腸菌感染症の発生状況

	令和4年	令和5年	令和6年 ※今回発生分を含む
患者(人)	37(14)	39(25)	14(2)
無症状病原体保有者(人)	11(4)	26(4)	17(5)

※()内は新潟市保健所届出分の再掲

<お願い>

報道機関各位におかれましては、感染症法の精神に基づき、感染者及び患者家族等について本人が特定されないことがないよう、人権に格段のご配慮をお願いいたします。

新潟市保健衛生部保健所保健管理課 感染症対策室 025-212-8123 (担当：大宮・田中)

※この件についての、問い合わせは午後5時までをお願いします。